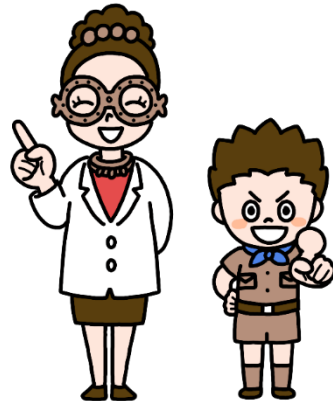




# 縄文学びのガイド

先生向け

北の縄文を学ぼう！  
ビデオクリップ③～交流～



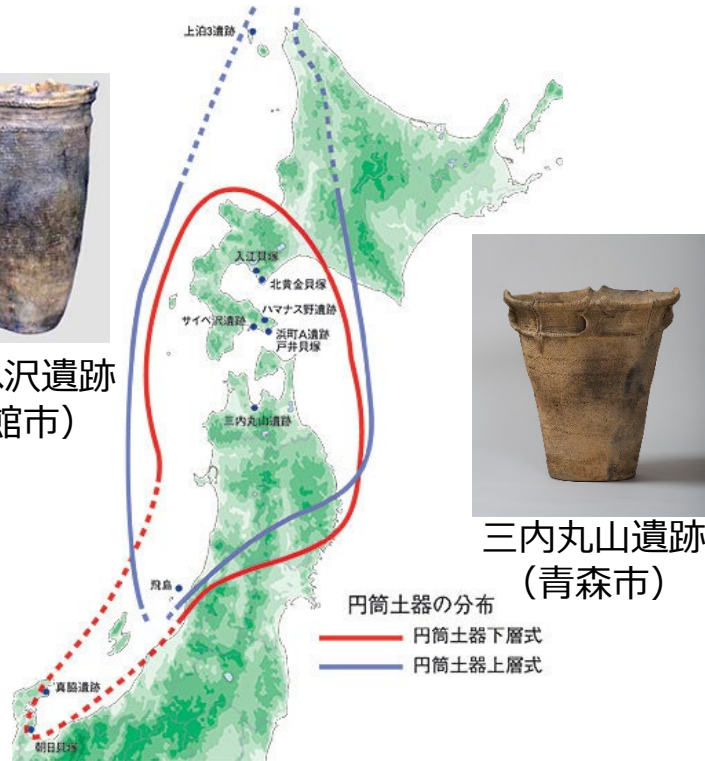




# ビデオクリップ 解説（本州からわたってきたものについて）



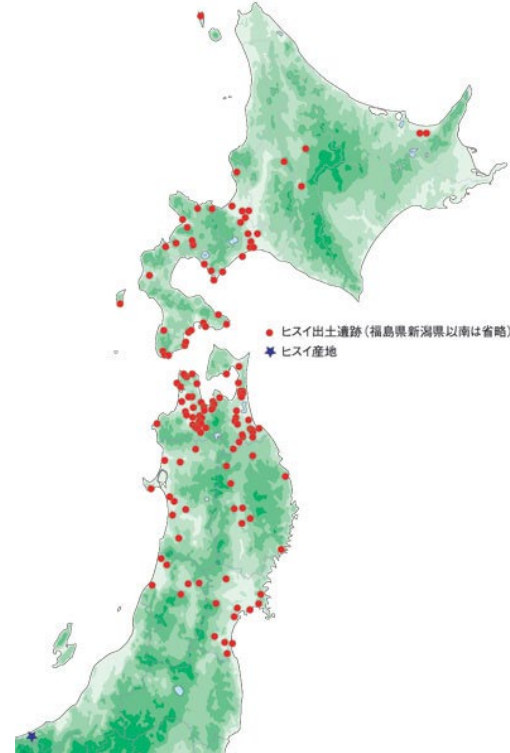
サイベ沢遺跡  
(函館市)



円筒土器の分布図



三内丸山遺跡  
(青森市)



ヒスイの分布図

本州から伝わってきたものは、土器や石器、ヒスイやアスファルト、イノシシなどが挙げられます。土器については縄文時代前期の終わり頃（約5,500年前）、津軽海峡を挟んだ東北地方北部から北海道の渡島半島にかけての一带に、円筒形をした平底深鉢の土器を作る人々が暮らすようになり約1,000年住み続け、彼らの文化は「円筒土器文化」と呼ばれています。

画像の出典：北海道環境生活部サイト内「北の縄文」  
[https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/bns/jomon/life\\_exchange3.html#kokuyouseki](https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/bns/jomon/life_exchange3.html#kokuyouseki)

# ビデオクリップ 解説（本州からわたってきたものについて）



竪穴建物跡とその骨組の復元（大船遺跡【函館市】）

すり石・石皿【大船遺跡（函館市）】

標高30～50メートルの海岸段丘上に立地する大船遺跡は、水産資源豊富な太平洋に面し、後背地にはクリ林が広がっていたと考えられます。クリはもともと北海道には自然分布をしておらず、食用や建築木材などの利用価値の高さから本州から縄文人が持ち込んだ植物です。集落には100棟を超える竪穴建物跡からなる居住域と大規模な盛土があり、その南西には墓や貯蔵穴を含む100基以上の土坑群が確認されています。

竪穴建物跡は、床を深く掘り込んだ大型のものが多く、深さ2メートルを超えるものもあります。盛土からは膨大な量の土器や石器、クリなどの堅果類をすりつぶした石皿などが出土しており、この集落はクリの恵みによって成り立った集落かもしれません。



# ビデオクリップ 解説（縄文時代の集落）



復元されたムラ【三内丸山遺跡（青森県青森市）】



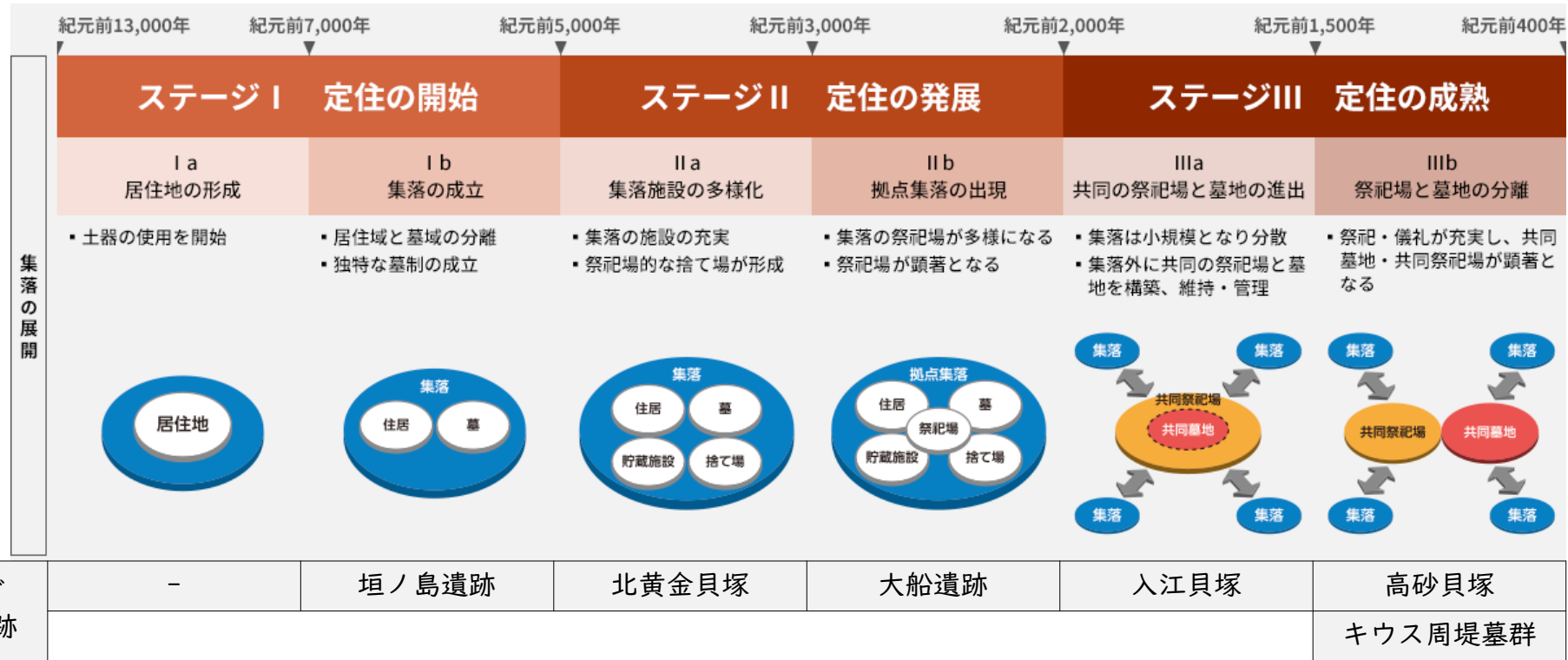
環状列石【鷺ノ木遺跡（森町）】

移動生活から定住生活へと大きく変化し、生活の拠点であるムラが出現しました。ムラの中には住居や墓が作られ、やがて地域を代表するような拠点的なムラも現れました。そこには太い柱を使った大型の建物やまつりの場所である盛り土などの施設が登場し、のちには集落から離れて祭りや埋葬の場所である環状列石も作られました。

画像の出典：JOMON ARCHIVES



# ビデオクリップ 解説（縄文時代の住居）



縄文時代の集落は、時期によって、その規模や内容が大きく変わってきました。はじめのころは集落はあまり発見されていませんが、その後、時代が進むにつれて、さまざまな集落ができました。集落のなかには、人々が住む竪穴住居のほか、祭祀場、貝塚、お墓などが作られ、縄文人が集まってくらしていたことが分かります。今から4,000年ほど前では集落は小規模となり分散し、集落外に共同の祭祀場や墓地が形成され、以後祭祀・儀礼が充実してきたと言われております。

# ワークシート

解説

ねん 年  
くみ 組  
なまえ 名前

きた じょうもん まな  
北の縄文を学ぼう！  
こう りゅう  
ビデオクリップ③～交流～

ほっかいどう きた どう ほう じょうもん い せき ぐん ほっかいどう  
①北海道・北東北の縄文遺跡群のうち、北海道にある遺跡の正しい場所を選ぼう。



いり え かい づか  
入江貝塚

⑥

たか さご かい づか  
高砂貝塚

⑤

しゅうてい ぼ ぐん  
キウス周堤墓群

①

かきの しま い せき  
垣ノ島遺跡

④

きた こがね かい づか  
北黄金貝塚

②

おおふね い せき  
大船遺跡

③

ほんしゅう ほっかいどう わた  
②本州から北海道に渡ってきたものは、どんなものがありますか？

【答え】ヒスイ・クリ・アスファルト・貝など

【解説】本州から北海道に渡ってきたものが、どこで産出されたもので、どのような用途で使われたかを言及できるとよい。

# ワークシート

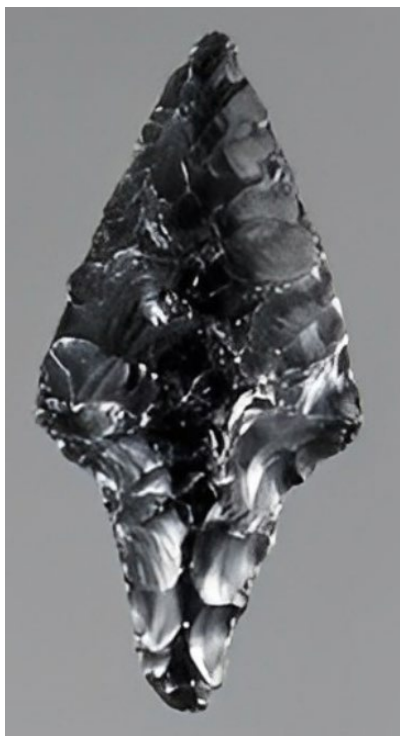
解説

ねん 年  
くみ 組  
なまえ 名前

きた じょうもん まな  
北の縄文を学ぼう!

こうりゅう  
ビデオクリップ③～交流～

しゃしん や か うつ  
③写真の矢じりを書き写して、わかったことを書こう。

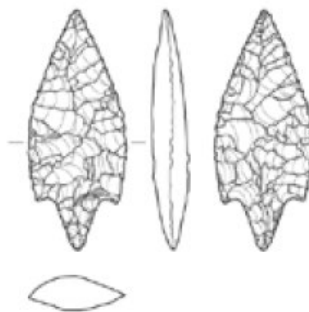


ひだり や か う  
◎左の矢じりを書き写そう

◎わかったこと

【答え】先がとがっているので、切ったり、刺したり、突いたりすることができ。／根元がすぼんでいて、木の棒などにくくり付けられる。

【解説】加工することで利用価値が高くなる黒曜石が交易物となっていたことを言及できるとよい。



こうこがしゃ  
考古学者はこんな  
じょうず か  
に上手に書けるんだよ!



ほっかいどうさん こくようせき つ や  
北海道産の黒曜石で作られた矢じり  
さんないまるやまいせき あおもりけんあおもりし  
【三内丸山遺跡（青森県青森市）】